年度別１世帯当たり・１人当たり・１トン当たりごみ処理原価

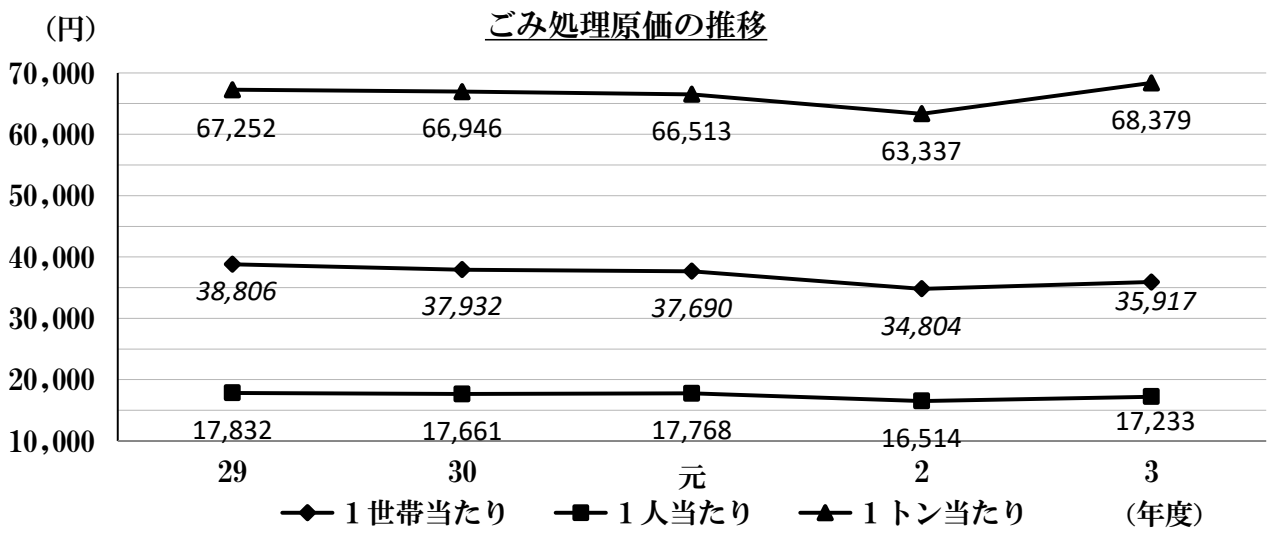
●一般廃棄物会計基準による原価計算

区分／年度	年度別ごみ処理経費（円）	行政区域内世帯数	行政区域内人口	年間総ごみ量（トン）	１世帯当たり処理原価（円/世帯）	１人当たり処理原価（円/人）	１トン当たり処理原価（円/トン）
29	6,133,915,957	158,066	343,993	102,089	38,806	17,832	67,252
30	6,073,985,276	160,130	343,912	101,478	37,932	17,661	66,946
元	6,115,761,397	162,264	344,193	102,488	37,690	17,768	66,513
2	5,685,925,413	163,368	344,317	99,558	34,804	16,514	63,337
3	5,925,987,455	164,989	343,867	98,323	35,917	17,233	68,379

※年間総ごみ量は、ごみ処理量（収集・持込量）に集団資源回収量等を含んだ量。
　令和３年度分には、志木地区衛生組合からの受け入れ分２，３０２ｔを含む。

※１トン当たりの処理原価では、実際に収集運搬、中間処理・資源化、最終処分されたそれぞれのごみ量を元に算出している。

※令和元年度までは国の一般廃棄物会計基準、令和２年度からは国の（改訂）一般廃棄物会計基準に基づいて算出している。



令和3年度の1トン当たりのごみ処理原価は68,379円。
市民が1人一日10グラムずつごみを減らすと、単純計算で、
約8,600万円の経費削減につながります。
ごみを減らすことは、ごみ処理経費削減のほか、最終処分量や環境負荷の軽減につながります。
ごみの減量にご協力をお願いします。